

記者発表資料

霞ヶ浦河川事務所発注工事において「公募型指名競争入札方式（試行）」 「施工箇所が点在する積算方法」「余裕期間制度」「難工事指定」 を試行します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する下記対象工事は、以下の試行（１）～（４）を行います。

【対象工事】

R1常陸川右岸堤防補修工事	：試行（１）、（２）、（４）
R1鱒川左岸外堤防補修工事	：試行（１）、（２）、（４）
R1北浦下流堤防補修工事	：試行（１）、（２）、（４）
R1北浦上流堤防補修工事	：試行（１）、（２）、（４）
R1北浦右岸下田地先波浪対策護岸工事	：試行（１）、（３）

【試行】

（１）「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

（２）「施工箇所が点在する積算」

施工箇所が点在する工事について、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所が発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費等の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

（３）「余裕期間制度」

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のこと。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

（４）「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事实績評価対象工事（試行）」を加算対象とする「難工事指定」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ	土浦記者クラブ
鹿島記者クラブ	千葉県政記者会

お問合せ先

〒311-2424 茨城県潮来市潮来3510
国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所

副所長(技術) ひらの かずひこ
：平野 一彦(内線204)

工務課長 みやざわ あつし
：宮澤 敦史(内線311)

管理課長 いそがい ともゆき
：磯貝 朋之(内線331)

電話：0299-63-2411(代表)

《工事概要》

- (1) 工事名：R1常陸川右岸堤防補修工事
- (2) 工事場所：茨城県神栖市横瀬地先外
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月22日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）

堤防補修工

- ・盛土工 約13,000m³
- ・法面整形工 約12,300m²
- ・舗装工 約8,800m²

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する積算》

施工箇所が点在する工事について、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費等の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《難工事指定》

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和2年7月31日（金）
- 技術資料等の提出期限 : 令和2年8月19日（水）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和2年9月10日（木）
- 開札日 : 令和2年9月15日（火）

《工事概要》

- (1) 工事名：R1 鰐川左岸外堤防補修工事
- (2) 工事場所：茨城県鹿嶋市大船津地先外
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月22日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）

堤防補修工

- ・盛土工 約6,400m³
- ・法面整形工 約8,200m²
- ・舗装工 約10,200m²
- ・構造物取壊し工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する積算》

施工箇所が点在する工事について、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費等の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《難工事指定》

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和2年7月31日（金）
- 技術資料等の提出期限 : 令和2年8月19日（水）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和2年9月10日（木）
- 開札日 : 令和2年9月15日（火）

《工事概要》

- (1) 工事名：R1北浦下流堤防補修工事
- (2) 工事場所：茨城県鹿嶋市中地先外
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月22日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）

堤防補修工

- ・盛土工 約9,200m³
- ・法面整形工 約13,000m²
- ・舗装工 約11,100m²
- ・構造物取壊し工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する積算》

施工箇所が点在する工事について、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費等の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《難工事指定》

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事实績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和2年7月31日（金）
- 技術資料等の提出期限 : 令和2年8月19日（水）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和2年9月10日（木）
- 開札日 : 令和2年9月15日（火）

《工事概要》

- (1) 工事名：R1北浦上流堤防補修工事
- (2) 工事場所：茨城県行方市天掛地先外
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和3年3月22日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）

堤防補修工

- ・盛土工 約6,600m³
- ・法面整形工 約9,200m²
- ・舗装工 約7,200m²
- ・構造物取壊し工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する積算》

施工箇所が点在する工事について、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費等の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を採用します。

《難工事指定》

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和2年7月31日（金）
- 技術資料等の提出期限 : 令和2年8月19日（水）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和2年9月10日（木）
- 開札日 : 令和2年9月15日（火）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R1 北浦右岸下田地先波浪対策護岸工事
- (2) 工事場所：茨城県潮来市下田地先
- (3) 工 期：契約締結の翌日から令和3年3月24日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：一般土木工事
- (6) 工事内容（概要）

築堤・護岸

・盛土工	約1,700m ³
・法面整形工	約4,000m ²
・ブロック工	約1,000m ²
・縦帯ブロック	約1,000m
・小型擁壁	約40m
・付帯道路工	約1,800m ²
・仮設工	1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《余裕期間制度の試行について》

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のこと。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です

《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	: 令和2年7月31日（金）
○技術資料等の提出期限	: 令和2年8月19日（水）
○入札書・工事費内訳書提出期限	: 令和2年9月10日（木）
○開札日	: 令和2年9月15日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

